

# 臨床推論ステップアップ講座 ＜入門編＞

臨床推論に基づくフィジカルアセスメントの活用法と妥当性検討

**開催日程** 2025年5月11日(日)10:00～16:00

**開催場所** Zoom(オンラインのみ)

**参加費** 6,500円 (受講料6,000円、事務手数料500円)

**定員** 100名

**認定単位** G24 3単位

**申込受付** 2025年3月12日(水)～4月28日(月)

SGDは、  
ブレイクアウトルームを  
使用して行います

時間	プログラム
10:00 ～12:00	<b>【I】</b> フィジカルアセスメント総論～医師・看護師・薬剤師のフィジカルアセスメントの目的を知ろう～ i) 臨床推論を進める上での「フィジカルアセスメント」の位置づけ： 各職種の臨床推論における判断ツールとしてのフィジカルアセスメント ii) 医師のフィジカルアセスメント：病態把握のための問診の仕方とポイント iii) 看護師のフィジカルアセスメント：全人的に捉えた情報の臨床推論への活用 iv) 薬剤師のフィジカルアセスメント：薬の適正使用につながるフィジカルアセスメント v) フィジカルアセスメントのまとめ：多職種の共通言語「フィジカルアセスメント」を薬剤師も行う
12:00 ～13:00	昼休憩
13:00 ～14:30	<b>【II】</b> 臨床推論に活用できる基礎知識 i) 病態生理から明らかにする「血圧・循環・脱水・浮腫」 ii) 実施の症例では「循環動態」をどうイメージするか iii) 医師はこう考える「症候学の理論」 iv) 看護師はどこに注目する「よくみる症候に対する看護」
14:30 ～16:00	<b>【III】</b> 事例で学ぶ臨床推論～プロセスに沿って臨床推論をしてみよう～ ※Zoomのブレイクアウトルームを用いたSGDです。 各セッションに講師がファシリテーターとして参加します。

生涯教育センター  
webサイト  
申込ページ



新症例で実施予定！

※プログラム内容は 変更される場合があります。

JCHO 京都鞍馬口医療センター  
学校法人京都育英館京都看護大学  
医療法人橋会 東住吉森本病院  
京都薬科大学 病態生理学分野  
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター  
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター

統括診療部長 血液内科 医師 淵田 真一 先生  
講師/がん看護専門看護師 門田 典子 先生  
薬剤部 臨床薬剤科 科長 佐古 守人 先生  
准教授/医師 細木 誠之 先生  
講師/薬剤師/救急救命士 今西 孝至 先生  
特命教授/薬剤師 五十嵐 恵美子 先生



昨年度のハイブリッド開催の様子です。



社会を動かす薬学へ。  
**京都薬科大学**

生涯教育センター 事務局 実務・生涯教育課  
〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5  
TEL : 075-595-4677 FAX : 075-595-4792  
E-mail : s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp



生涯教育  
センター  
webサイト